

(1) 青少年健全育成活動の推進

○子ども釣大会の開催(共催:障がい者釣大会)

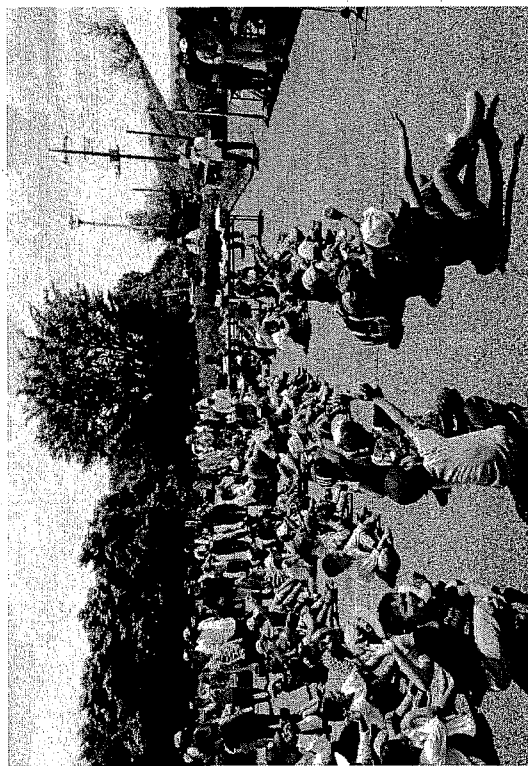
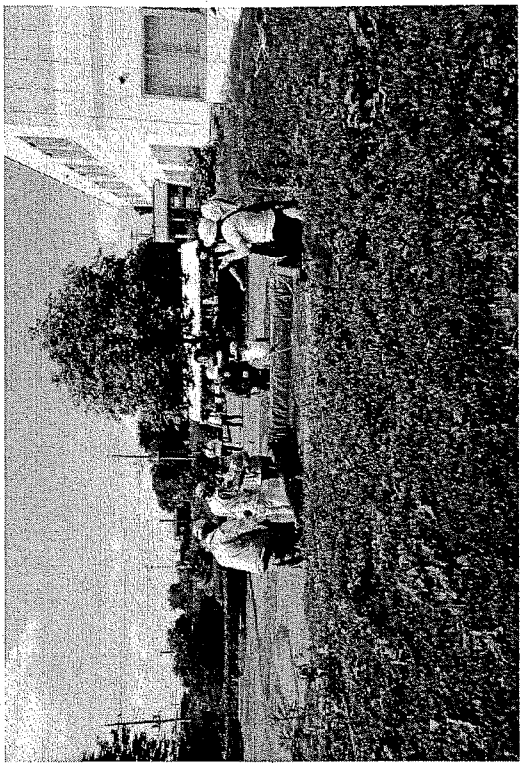
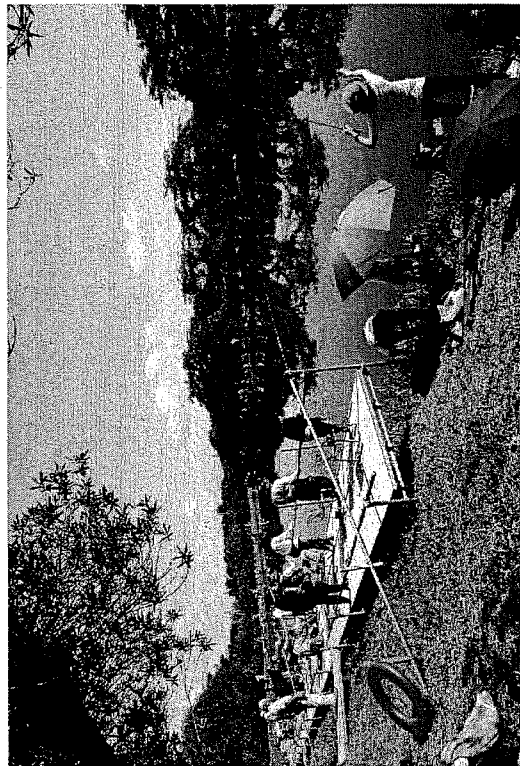
実施状況

平成30年6月2日(土)、旧関宿クリーンセンター調整池において開催し、114名の子どもの参加がありました。自然の中、親やお友達、そして大会関係者等と親睦、交流を深め、楽しい一日を過ごすことができました。

関係団体

子ども釣大会実行委員会【野田市釣会連合会、野田錦鯉同好会、野田市子ども会育成連絡協議会、あおいそら運動推進委員会、東葛北部土地改良区事務所】

○子ども釣大会の開催(共催:障がい者釣大会)



(1) 青少年健全育成活動の推進

〇こどもまつりの開催

実施状況

平成30年10月21日(日)、中央小学校において開催しました。子どもまつり実行委員会を構成する青少年健全育成団体11団体が、子どもたちのためのアトラクションや体験活動、地域や世代間の交流等がそこで子どもたちの仲間作りや体験活動、保護者達や楽しい一日を過ごしました。約850人の子ども達、保護者達、地域が楽しい一日を過ごしました。

関係団体

こどもまつり実行委員会

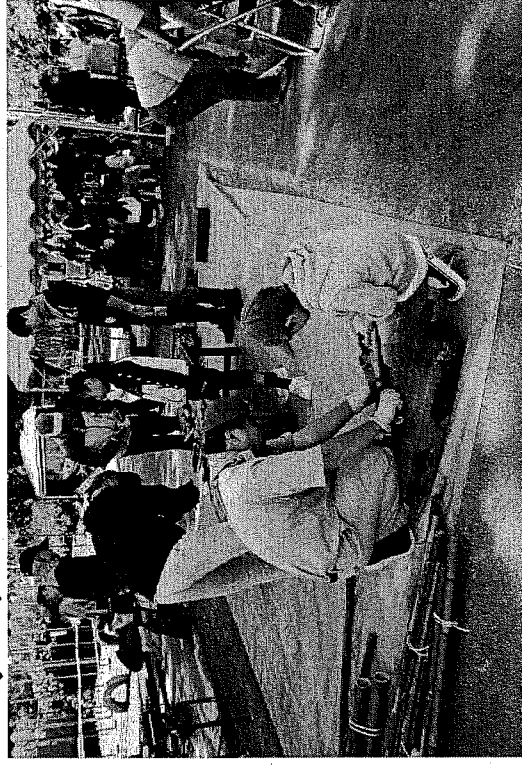
【野田市子ども会育成連絡協議会 野田市リーダーズクラブ、野田市子連、仲、下太子堂子ども会、上花輪子ども会 育成会、野田市スカウト連絡協議会、ホーイスカウト野田第1団、カールスカウト千葉県第88団、野田市青少年相談員連絡協議会、野田市民生児童委員協議会、野田レクリエーションクラブ、野田地区更生保護会、野田立小中学校PTA連絡協議会、野田醤油一番隊】

〇こどもまつりの開催

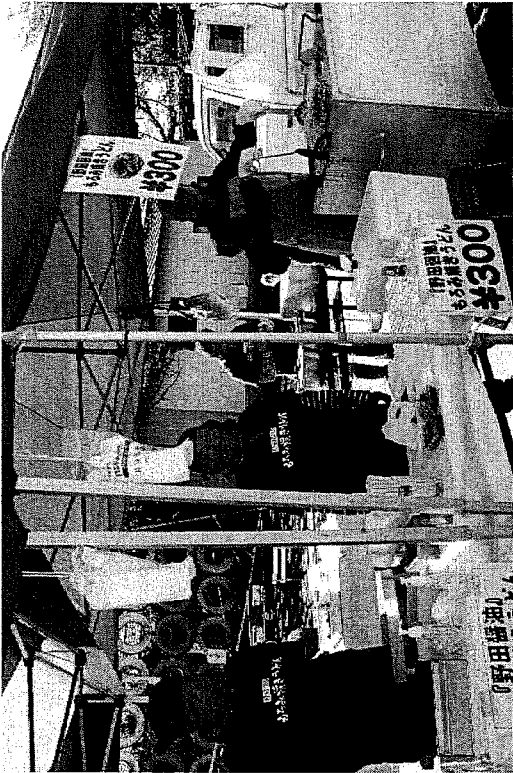
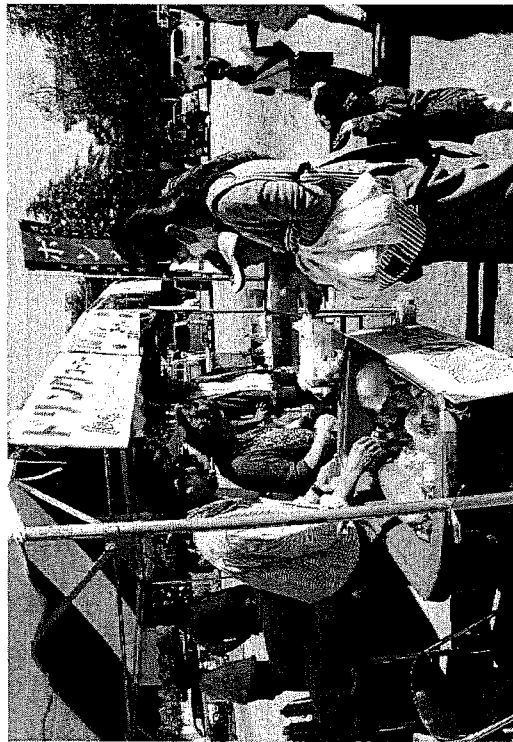
〈つくるコーナー〉



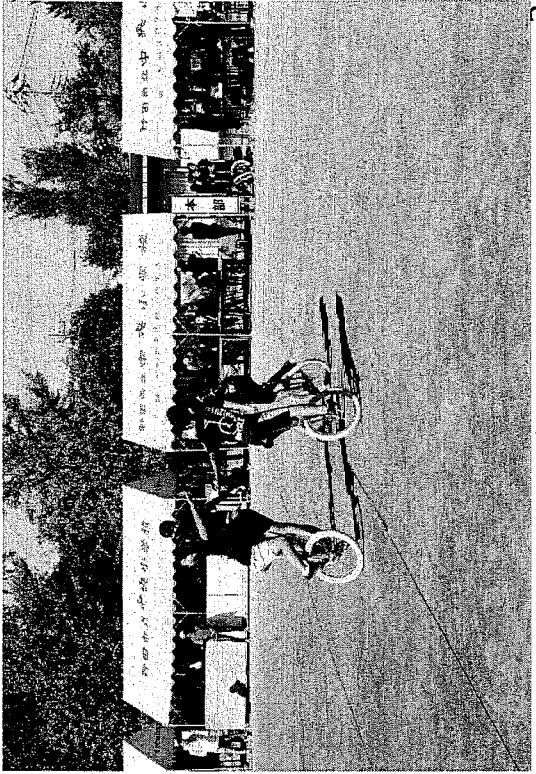
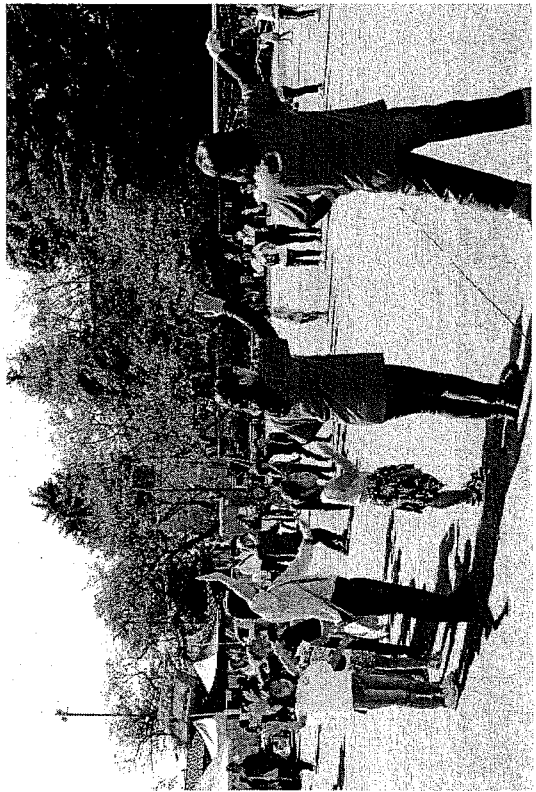
〈体験するコーナー〉



<食べるコーナー>



<アトラクション>



(1) 青少年健全育成活動の推進

○少年野球教室の開催

実施状況

平成30年11月25日(日)、野田市総合公園野球場において開催し、指導者として招いた法政大学野球部青木監督及び野球部員42名から、少年野球チーム15団体、中学校野球部11校の子どもたち232名、少年野球チーム及び中学校野球部の指導者55名の計287名が野球の指導を受け、普段は決して接する機会のない方と交流すると共に、野球技術の習得、規範意識の向上を図ることができました。

関係団体

野田市少年野球連盟

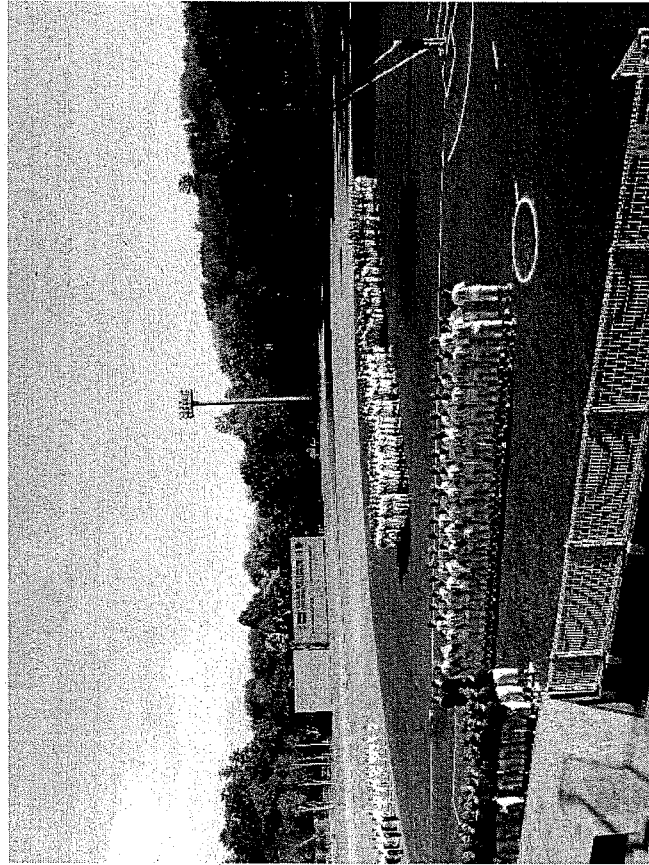
運営協力(ボランティア)

西武台千葉中、高等学校混成による吹奏楽部・ダンスドリル部 96人

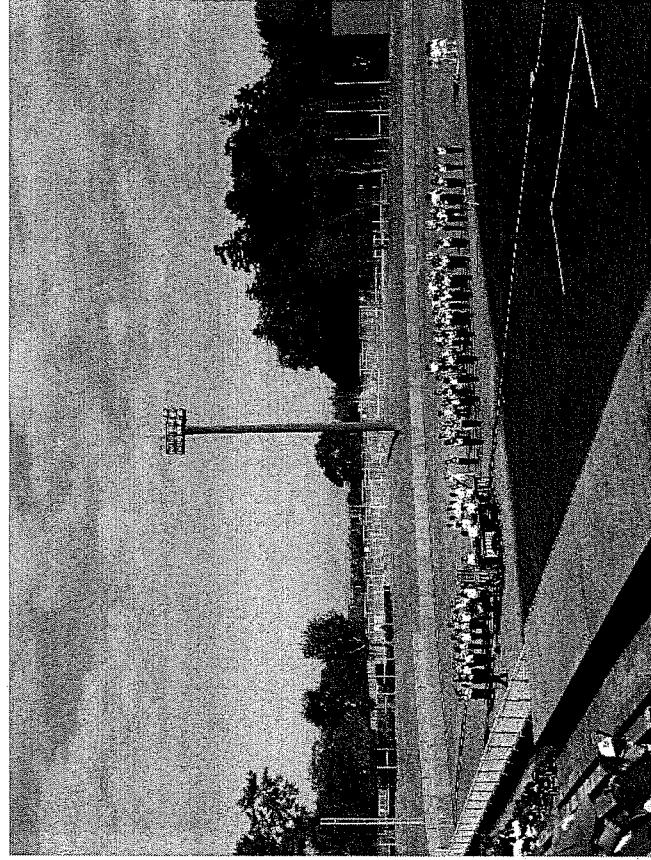
西武台千葉中、高等学校野球部によるグラウンド整備等 53人

○少年野球教室の開催（野田市総合公園野球場）

法政大学 野球部（青木監督及び野球部員42人）

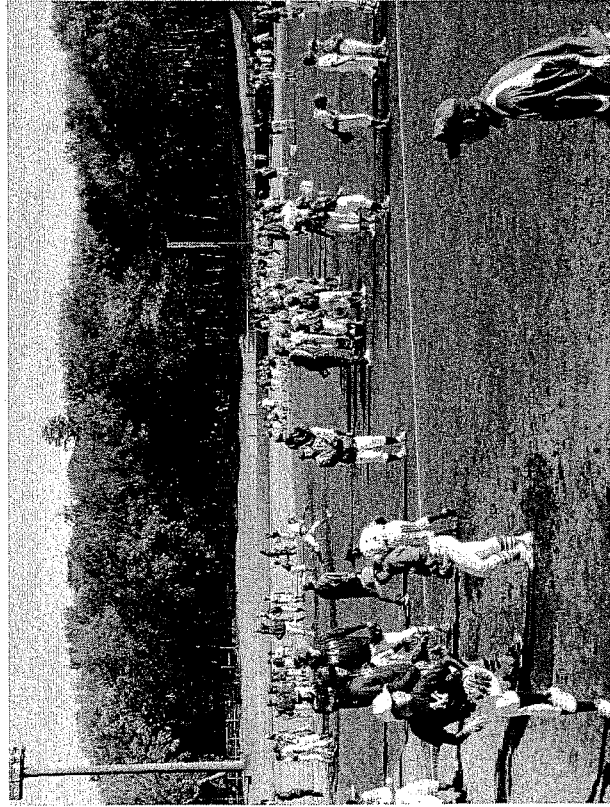


＜西武台千葉 パフォーマンス＞

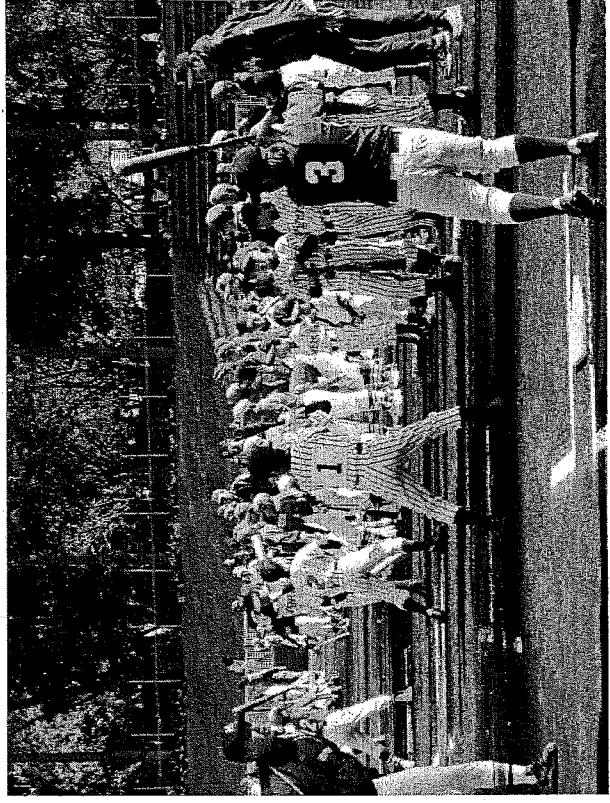


○少年野球教室の開催

＜投球指導＞



＜打撃指導＞



(1) 青少年健全育成活動の推進

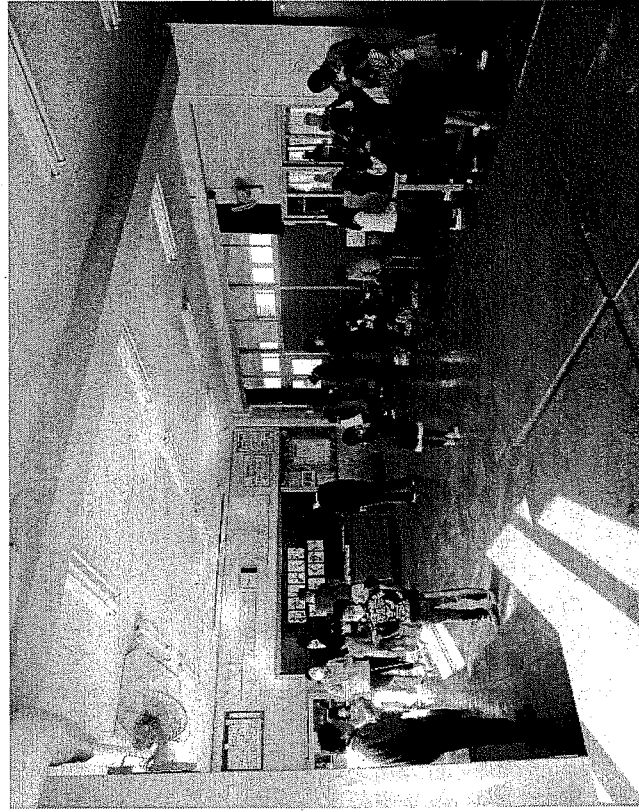
〇ふるさと伝承講座の開催（世代間交流事業）

実施状況

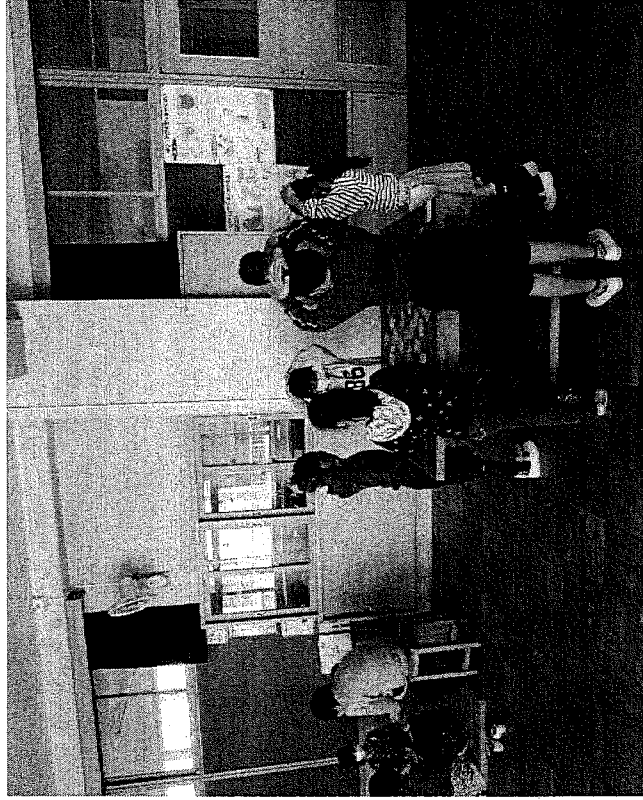
小学校を会場に地域の育成者や関係団体の協力を得て実施いたしました。

今回は、平成31年1月24日（木）に、ニツ塚小学校において開催し、1年生25名（教師2名含む）を対象に、自治会関係のボランティアの皆さんに昔から伝えられてきた遊びを伝承していただきました。

〇ふるさと伝承講座の開催（世代間交流事業）
「昔遊び」体験



〇ふるさと伝承講座の開催（世代間交流事業）
「昔遊び」体験



(1) 青少年健全育成活動の推進

○親子映画会の開催

実施状況

平成31年3月3日(日)午後1時より野田市文化会館大ホールにおいて開催する予定。

ユニバーサルスタジオ制作の大ヒット「怪盗グルー」シリーズの第3作目「怪盗グルーのミニオン大脱走」(DVD)を上映し、親子のふれあいの機会を設け、子どもの情報教育を養うべく実施いたします。

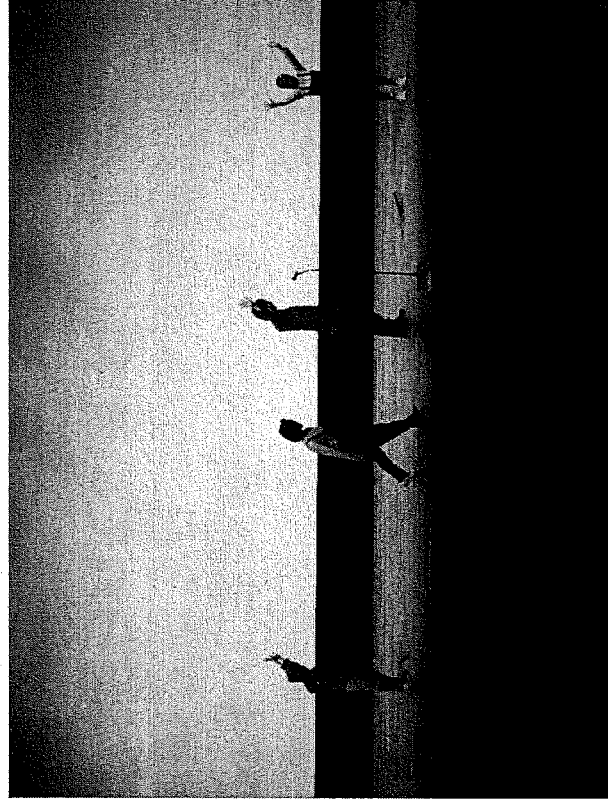
関係団体

野田市子ども会育成連絡協議会

○親子映画会の開催（文化会館大ホール）

【平成29年度の映像 平成30年3月4日（日）開催】

<リーダーズクラブによるゲーム>



(1) 青少年健全育成活動の推進

○ジュニアリーダー養成講習会の開催

実施状況

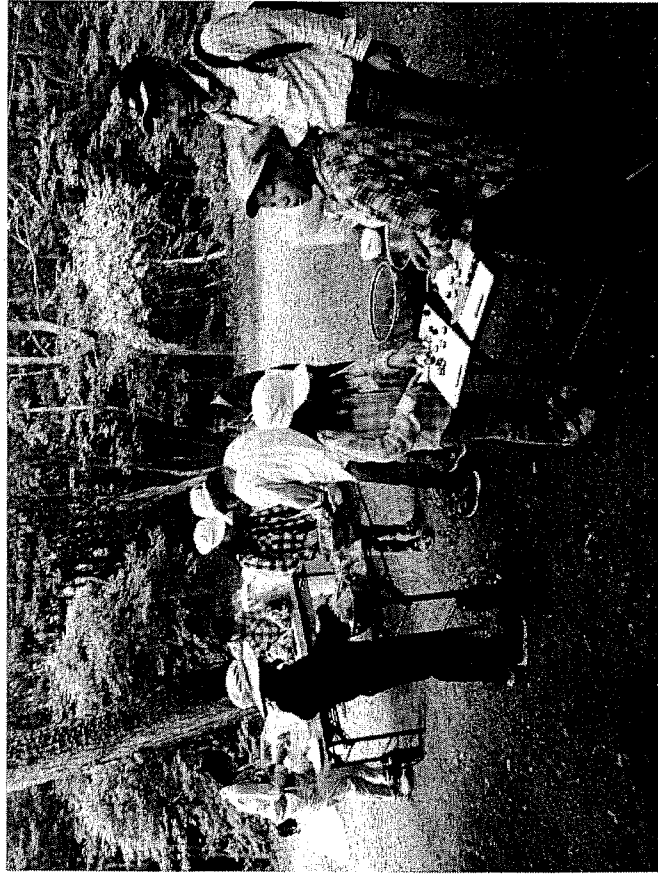
平成30年度は、子ども会会員24名（小学4年生9名、5年生6名、6年生9名）が受講し、1月末現在、全14回中13回の講習会が終了しています。その中で「ふくしま県民の森 フォレストパーク あだたら」（福島県安達郡大玉村）での2泊3日の野外実習も実施されており、ジュニアリーダーの育成が図られています。

関係団体

野田市子ども会育成連絡協議会

○ジュニアリーダー養成講習会の開催

「ふくしま県民の森 フォレストパークあだたらキャンプ場」



(2) 青少年の非行防止

○非行防止のための街頭補導

実施状況

青少年センターでは、定期的に大型店・ゲームセンター等の街頭補導を実施し、非行防止及び声掛け運動が推進できました。

また、青少年補導員との合同により地域の実態を考慮しながら、集中的な街頭補導を実施することができました。

さらに、例年実施している県下一斉合同パトロールとして、列車補導、駅周辺集中街頭補導も実施しました。

街頭補導実施状況

(平成31年1月31日現在)

補導時間帯	補導少年数(人)			回数(回)	従事者数(人)
	男	女	計		
午前(7時～11時)	1	0	1	298	762
午後(2時～5時)	12	11	23	299	791
夜間(6時～9時)	0	2	2	34	159
計	13	13	26	631	1,712

(2) 青少年の非行防止

○環境浄化活動の実施

実施状況

平成30年12月15日(土) 青少年センター、青少年補導員、青少年相談員の三者合同による環境浄化活動(市内の電柱に貼られている違法ビラを点検し担当課へ通報)を実施しました。

環境浄化活動

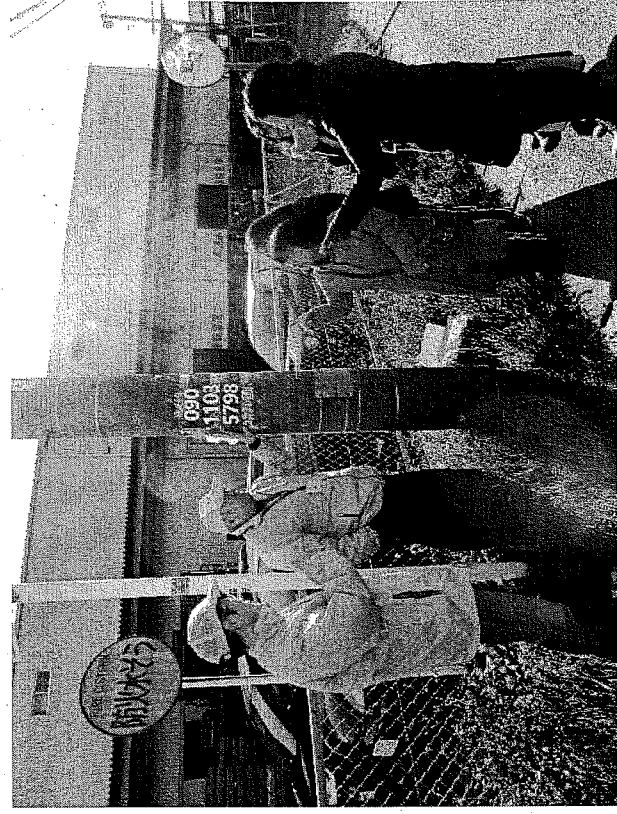
(平成30年12月15日実施)

違法ビラの撤去	回数	枚数
補導員・相談員	1	17

関係団体

野田市青少年補導員連絡協議会、野田市青少年相談員連絡協議会

○環境浄化活動の実施 平成30年12月15(土)
青少年相談員・青少年補導員・青少年センター



(2) 青少年の非行防止

○子ども安全情報の配信

実施状況

不審者情報を配信することで、家庭、学校、地域が情報の共有を図り、児童生徒の安全・安心に努めました。

平成31年1月31日現在の「まめメール子ども安全情報」の登録者数は、14,139件で昨年度の同時期と比較して141件の減となっています。

次に、配信状況ですが昨年度の年間配信件数は全部で46件。1月末と比較しますと、露出が16件（昨年度13件）、声かけが15件（昨年度8件）となっており、全体の配信件数は22件減の46件（昨年1月末24件）となっています。

また、青少年健全育成団体が一堂に会する地区別懇談会及び地域で開催される会議等に参加させていただき不審者に遭遇した或いは不審者を目撃した場合は、警察署にまず一報のご協力をご参集の皆様方をお願いしてまいりました。

・啓発「まめメール子ども安全情報 登録推進」

新小学1年生の保護者に対し子ども安全情報の配信状況及び加入促進のお知らせの案内を学校を通じて入学説明会等に配布いたしました。（入學予定者1,131人）

登録者件数	14,139件(前年1月末14,280件：-141件)
情報配信数	46件(前年1月末 24件： 22件)

(平成31年1月31日現在)

○子ども安全情報の配信（平成31年1月31日現在）

不審者の種類	分類	平成30年度	平成29年度	平成28年度
刃物を持っている・脅される	刃物を持ち歩く・脅される 傷つけられる	1		
	強盗犯が逃走中・強盗に遭う			
車に引き込まれる	車に引き込まれる・引き込ま れそうになる			
	殴られる・蹴られる	1		
体をつかまれる・倒される・ 触られる	体の一部をつかむ・抱きつく・ はがじめされる	3	1	1
	倒され首を絞められる			
	倒される・倒されそうになる			2
	体の一部を触る・押される	3		4
液体等をかけられる	下半身を触らされる	2	1	
	スプレーを噴射される			
追いかけられる	追いかけられる・ついてこられる	2	2	4
	自転車・自動車で追いかけられる	1		
不審者がうるついている	下半身、全身露出	16	16	12
	写真・映像を撮られる	1		
	所持品を奪う			
	怒鳴る・声をかけられるなど その他(つばをかけられる)	15	8	18
合計		46	28	41

(2) 青少年の非行防止

○情報モラルに関する講演会

実施状況

千葉県警察本部サイバー犯罪対策課 情報セキュリティアドバイザー 星野和彦先生を講師として迎え、「ネット・トラブルの対応」について平成30年7月31日（火）保健センター3階大会議室において開催し、69名の参加がありました。子どもたちが利用しているネット情報の現状に触れ、大人（保護者）が利用する子どもたちに関心ではいけないことや、ネット犯罪（携帯電話）の手法が年々変化し対応が難しい現状を踏まえペアレンタルコントロールの向上を図ることができました。

講演内容

講演「ネット・トラブルの対応」

- ・啓発 市内の新中学1年生となる生徒の保護者に対しスマートフォン等を子どもに買わせる際の家庭でのルール作り、フィルタリング機能の活用に関するチラシを入学説明会等に学校から配布いたしました。（入学予定者1, 131人）

(3) 家庭教育学級の充実

○家庭教育学級の開催

〈目的〉

家庭や家族を取り巻く社会状況の変化の中で、家庭教育力の低下が指摘されていることから、家庭教育の振興を目的として、保護者を対象に家庭教育に関する講座や講演を実施するもの

実施状況

■家庭教育学級の開催

幼児及び小学生の保護者を対象に、連続講座を開設し家庭での教育力の向上を図るもの。

・家庭教育学級の実施

- ①小学生の保護者を対象に20小学校を八つのコース（地域）に分け、各公民館で延46回の講座を実施し、延べ5,973人の参加がありました。
- ②幼児（3～5歳）の保護者を対象に中央公民館・関宿中央公民館で11回の講座を開設し、延べ243人の参加がありました。

(3) 家庭教育学級の充実

○ 家庭教育学級の開催

■ 就学時健康診断時家庭教育講演の開催

小学校入学前児の保護者を対象に、家庭教育の必要性を理解してもらおうとともに、基本的生活習慣の啓発を図るもの。

- 就学時健康診断時家庭教育講演の実施
全小学校を対象に計画し、保護者に基本的生活習慣や入学までの心構え等についての講演を実施しました。延べ参加者数は1,142人でした。

(3) 家庭教育学級の充実

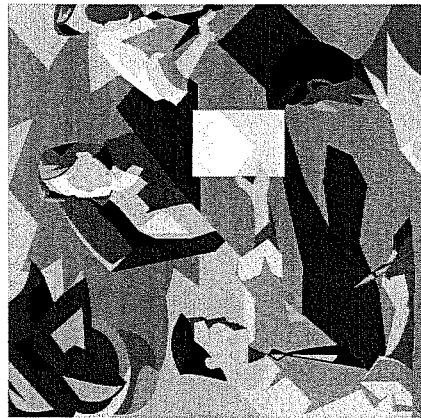
○ 家庭教育学級の開催

■ 出前家庭教育講演の開催

中学生の保護者を対象に、家庭教育のあり方と親子の関わり方や思春期の子どもへの健全育成と問題行動の防止等についての啓発を図るもの。

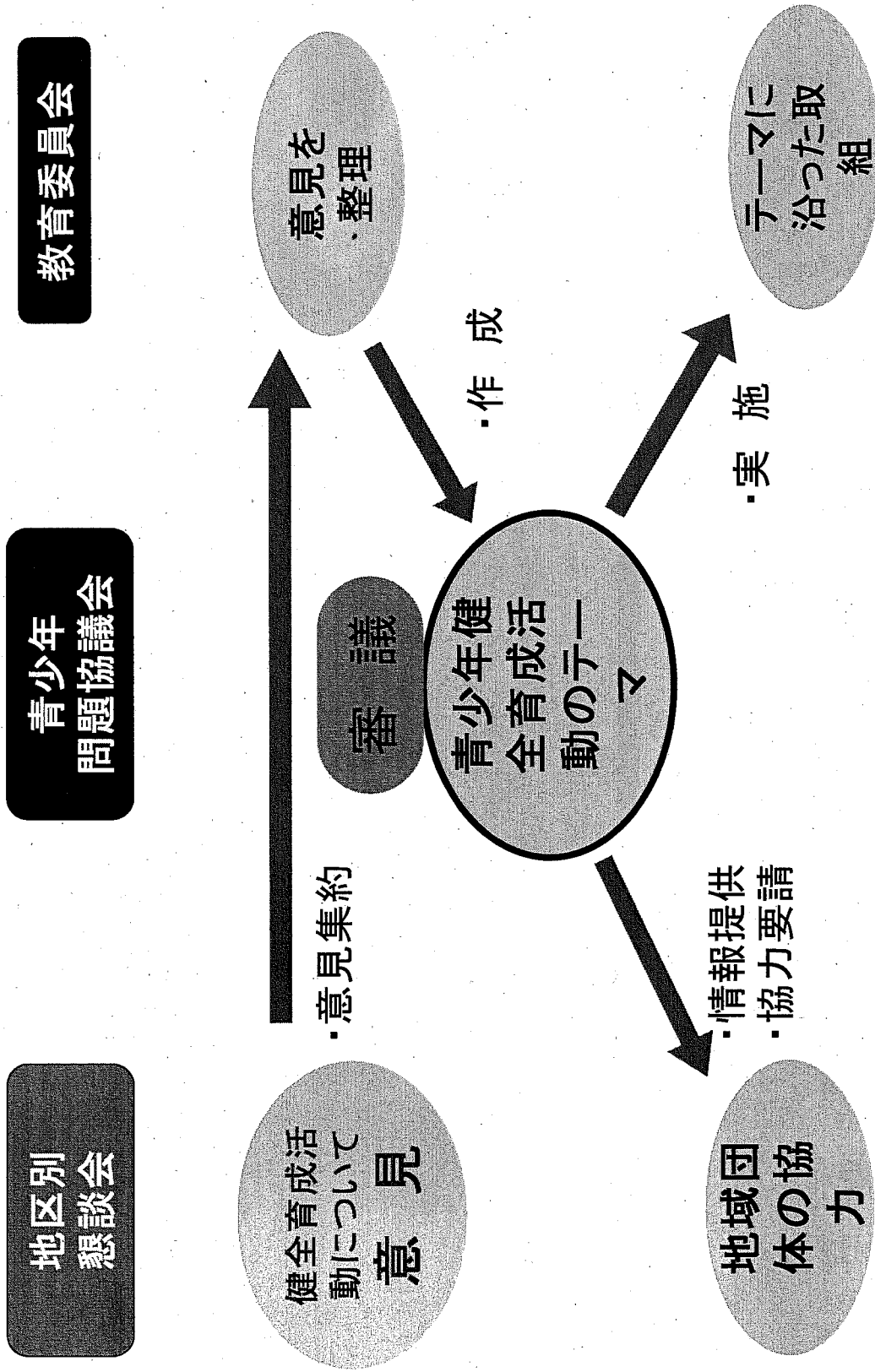
- ・ 出前家庭教育講演の実施
中学校行事で保護者が集まる機会を利用して家庭教育のあり方と親子の関わり方や思春期の子どもへの健全育成と問題行動の防止等についての講演会を実施しました。延べ参加者数は、1月31日現在、1校135人でした。

H31年度 青少年健全育成の取組について



野田市教育委員会
生涯学習部青少年課

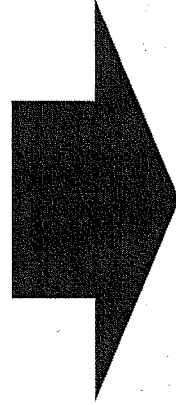
1 これまでの経過について



2 地区別懇談会からの意見について

H30年度

地区別懇談会からの意見



○ 地区別懇談会の中で、今後の健全育成活動に活かせる
様々なご意見をいただき分類、整理をいたしました。

2 地区別懇談会からの意見について

1 学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進

- 小学生は元気にあいさつをするが、中学生は元気がない返事をする。子ども達があいさつをしないのが気になっているところ。生徒が校長の顔を見て逃げたりする。学校全体では、地域の方々に顔を覚えてもらいながら挨拶する指導をしている。(第二中学校区)
- あいさつ運動、子ども達がとても頑張っている。高学年だけではなく低学年が、進んで朝昇降口に並んでおはようございますと元気な声を響かせている。
あいさつ名人を認定して、全校朝会の時に校長から認定されるシステムを取っている。(福田中学校区)

2 地区別懇談会からの意見について

2 地域における健全育成活動の推進

■ 地域のイベントの中で、子供中心に物事を考えようという事で、2月頃に新春大会を行い、紙飛行機作り、凧作り等、手遊びを行っている。

夏祭りは毎年やっていて、子ども達が進んで出て来てくれる。今年度は、小学生が進んで参加してくれたのが嬉しかった。(第一中学校区)

■ 今年度は、昨年度のテーマ「早寝、早起、朝ご飯」を継続するとともに、「福田ほっとはあとデー」と称して、10月から12月の毎月10日は、ゲームやインターネットの使用を出来るだけ控え、家族や友達との触れ合いの時間、コミュニケーションの時間を大切にしようという活動を推進している。(福田中学校区)

■ 企業体験を含め、体験活動が沢山行われている。稲刈り、芋掘り、大豆の収穫、福祉体験など地域の方に支えられながら沢山おこなわれており、子ども達にとってもいい経験になっている。(川間中学校区)

2 地区別懇談会からの意見について

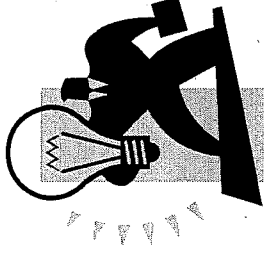
3 子どもたちが安心できる社会環境づくりの推進

■見守りをうまく実施するため、地域に呼びかけて、子どもが帰る頃、防災無線に合わせて（これから帰ります）地域で犬の散歩とかウォーキングをしてもらう等の、呼びかけをし、無理のない範囲で大人の目で見守るというのがいいかもしれない。（第一

中学校区）
■家庭の教育力については、だんだん低下してきていると思っているところですので、家庭の指導支援をしていきたいと思っ

■スキンシップが不足している。親子関係の時間が少ない時代（場中、地域の方には温かい目で子どもたちを見守っていただけたらありがたい。（川間中学校区）

■ライン等でのグループについて、保護者が把握できているだろうか。できていないと思う。学校では把握できないので、家庭での把握を是非お願いしたい。（岩名中学校区）



3 健全育成活動を進める上での「着目点」

■ 今回の地区別懇談会から見えてきた健全育成活動を進める上での「着目点」

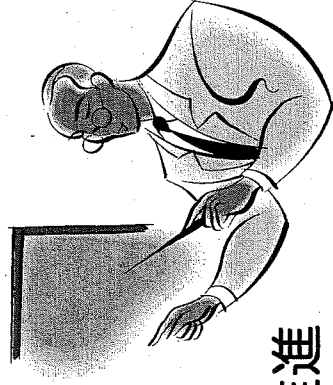
- あいさつの重要性。学校・地域ではだいぶ定着してきているものの、まだ十分ではない。
- 子ども達を健全に育成するためには、学校と地域が手を取り合いながら進めていくことが大事。
- 大人が子どもたちを見守っているということ、そして顔をつなぐことで安
全安心につながる。
- 学校・地域・行政が共に子どもの健全育成には危機感をもって取り組む必要がある。

4 これからの取組について

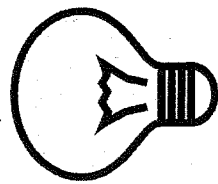
(案) 平成31年度 青少年健全育成活動のテーマ

青少年の健全育成活動を推進するためには、大人の意識改革並びに子どもたちへのさらなる見守りが重要であるという考えのもと、昨年に引き続き以下の三つの活動を今年度も推進します。

- 1 学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進
- 2 地域における健全育成活動の推進
- 3 子どもたちが安心できる社会環境づくりの推進



4 これからの取組について

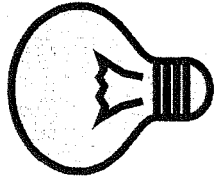


(案) 平成31年度 青少年健全育成活動のテーマ

1 学校・家庭・地域での「あいさつ・声かけ・会話」の推進

- 学校・家庭・地域において、大人が手本となり積極的にあいさつ、声掛けを実践し、明るく健全な地域社会を作る。その中で、子どもがきちんと家庭でのルール、社会でのルールを身に付けられるような家庭教育を生涯学習として推進する。
- 「地域全体で取組むあいさつ運動」を地域のスローガンとし、地域全体で推進する。また、あおいそら運動推進委員会が実践している「あおいそら運動」、千葉県が実施している「青少年を健全に育てる運動」と共に推進する。

4 これからの取組について

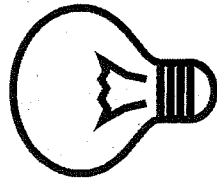


(案) 平成31年度 青少年健全育成活動のテーマ

2 地域における健全育成活動の推進

- 地域の青少年健全育成に関する意見に対応するため、学校支援地域本部、公民館、地域団体等が連携し、情報を共有する。新たな地域の取組みに積極的
的に協力し、伝統文化の継承そして世代間の交流をはかり明るい地域づくりを目指す。
- 「早寝早起朝ごはん」を推進し、子どもの基本的生活習慣の確立や生活リズムの向上に繋げる共に、家族や友達とのコミュニケーションの時間を大切に
する。

4 これからの取組について



(案) 平成31年度 青少年健全育成活動のテーマ

3 子どもたちが安心して暮らせる社会環境づくりの推進

- インターネットの危険性を保護者に周知し、家庭でスマートフォンの利用についてのルールを作り、子ども達に教育する。そんな家庭教育をめざし、講習会を実施していく。また、各青少年健全育成団体等に対しても、同様に啓発するものとする。
- 不審者情報を配信することで、子ども達の安全安心を守るための意識高揚を促す。また、その効果を上げるため、メール登録者が増えるようPR活動に努める。
- 家庭の教育力が低下傾向にあることから、行政、学校、地域が共に危機意識を持ち、子どもへの暴力・虐待については注意深く見守る、些細な事も連絡をするという意識を再認識し取り組むとともに、家庭への指導支援に努める。